



2026年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2025年11月4日

上場会社名 株式会社 アルメディオ
コード番号 7859 URL <https://www.almedio.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理・情報開示・IR担当
半期報告書提出予定日 2025年11月14日
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 高橋 靖

(氏名) 関 清美

TEL 042-511-0500

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	1,164	△64.7	△340	—	△344	—	△293	—
2025年3月期中間期	3,294	△14.2	629	△36.9	624	△41.0	361	△49.6

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 △660百万円 (—%) 2025年3月期中間期 826百万円 (1.8%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△14.65	—
2025年3月期中間期	17.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	8,396	7,545	89.9
2025年3月期	9,689	8,206	84.7

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 7,545百万円 2025年3月期 8,206百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期 (予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想 (2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,554	△56.0	△664	—	△652	—	△622	—
								△31.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	20,806,316 株	2025年3月期	20,806,316 株
-------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	770,737 株	2025年3月期	770,737 株
-------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	20,035,579 株	2025年3月期中間期	20,694,879 株
-------------	--------------	-------------	--------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、中間決算短信 (添付資料) 3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 中間決算補足説明資料関係

・当該補足説明資料は、Financial Data Bookとして当社ウェブサイト (<https://www.almedio.co.jp/>) のIR情報ページに掲載いたします。Financial Data Bookには、事業別売上高ほか業績推移等をまとめております。

○添付資料の目次

1. 当中間期の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する概況	2
(2) 財政状態に関する概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当中間期の経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する概況

当中間連結会計期間は、物価上昇の継続に加え、米国の通商政策等の影響により、日本経済の景気は依然として先行き不透明な状況が続いています。中国では、政府が価格競争を抑制するための新たな措置を発表し、行き過ぎた競争が経済成長を阻害しないよう対策を強化していますが、米中貿易交渉の行方など楽観視できない状況が続くと見られています。

当社グループは、2028年3月期を最終年度とする3ヶ年計画「中期経営計画2025」の初年度の計画実行に取り組んでいます。断熱材事業は、国内では工事案件の受注が増加し、鉄鋼メーカーへの横展開や、昨年開拓した新たな商流が軌道に乗ってきました。連結子会社では中国市場の価格競争や原材料の高騰により売上・利益共に減少しておりますが、更なる高付加価値製品の開発・製造および新製品の販路拡大に取り組んでいます。ナノマテリアル事業は、生産計画や発注計画を入手する段階まで進捗しています。CMC(セラミックマトリックス複合材)を手がけている事業企画室では、データの分析・蓄積を行うとともに、防衛関連産業企業と接触を図りマーケティングを進めています。

この結果、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、売上高1,164百万円(前年同期比64.7%減)となりました。利益面は、営業損失340百万円(前年同期は営業利益629百万円)、経常損失344百万円(前年同期は経常利益624百万円)、親会社株主に帰属する中間純損失293百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益361百万円)となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、2024年6月末日をもって光学ドライブ生産及び関連サービスを終了したアーカイブ事業の報告セグメントを廃止しております。

断熱材事業

当事業は、連結子会社・阿爾賽(蘇州)無機材料有限公司及び阿爾美(蘇州)科技有限公司において、電子部品用副資材、耐火材料及び関連製品の開発・製造・販売を行っており、当社でも阿爾賽(蘇州)無機材料有限公司の製品を中心とした輸入販売を行っております。

国内は、工業炉の新設工事案件や炉修案件、炉材の販売が増加したこと等により、売上高は前年同期を上回りました。

連結子会社は、ヒーターモジュールの受注が見込を下回ったことや、工業炉の販売が減少したこと等により、売上高は前年同期を下回りました。また、原材料コストの高騰と市場競争の激化により、売上高の減少及び利益率が低下し、セグメント利益はマイナスとなりました。このような状況を改善すべく、阿爾賽(蘇州)無機材料有限公司の一部の機能を阿爾美(蘇州)科技有限公司に集約し固定費削減の対策を進めるとともに、新製品である半導体用アルミナ粒子、SiO₂、MLCC焼成用セラミックラック等の販売に注力し、更なる高付加価値製品の開発・製造および新製品の販路拡大による利益確保に取り組んでいます。

以上により、断熱材事業の売上高は1,109百万円(前年同期比59.1%減)となりました。

ナノマテリアル事業

当事業は、ナノマテリアルの研究開発・製造及び販売を行っており、ナノサイズの繊維状炭素を製品化しております。また、資源・材料販売を行っております。

製品及び有償でのサンプル品の販売を行い、国内外共に評価していただく業種は拡大しております。半導体用途で導電用カーボンナノファイバー(高分散)の優れた結果が確認され、メーカー工場での利用・評価が検討されています。また、国内外の他の顧客においても高伝導・高分散性が評価されるなど、当社製品の性能が実証されており、顧客量産時の見積りと含有化学物質情報の提供依頼をいただくなど2026年度の採用を見込んでいる顧客もあります。コンポジット成形品は、継続的に受注しております。本格採用を見込んでいる顧客については、生産計画や発注計画を入手すべく営業活動を行っています。また、資源・材料販売についても本格採用に向けた動きが出てきています。

以上により、ナノマテリアル事業の売上高は54百万円(前年同期比135.4%増)となりました。

（２）財政状態に関する概況

当中間連結会計期間末における総資産は、断熱材事業における受取手形及び売掛金、及び商品及び製品の減少等により、前連結会計年度末と比べて1,293百万円減少し、8,396百万円となりました。負債は、短期借入金及び未払法人税等、並びに流動負債のその他・固定負債のその他の減少等により、前連結会計年度末と比べて632百万円減少し、850百万円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する中間純損失の計上に伴う利益剰余金の減少、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末と比べて660百万円減少し、7,545百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,100,312	3,939,204
受取手形及び売掛金	2,515,689	1,697,214
商品及び製品	311,321	127,936
仕掛品	109,159	161,412
原材料及び貯蔵品	242,928	239,200
その他	235,730	160,453
貸倒引当金	△347	△323
流動資産合計	7,514,795	6,325,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	801,343	745,124
機械装置及び運搬具(純額)	1,047,767	937,822
その他(純額)	97,632	174,724
有形固定資産合計	1,946,743	1,857,671
無形固定資産	3,418	1,954
投資その他の資産	224,640	211,421
固定資産合計	2,174,802	2,071,047
資産合計	9,689,598	8,396,145
負債の部		
流動負債		
買掛金	116,513	76,023
短期借入金	500,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	16,008	16,008
未払法人税等	85,279	12,122
賞与引当金	79,735	51,577
その他	217,146	133,373
流動負債合計	1,014,682	439,104
固定負債		
長期借入金	29,308	21,304
退職給付に係る負債	46,907	49,168
その他	392,312	340,751
固定負債合計	468,528	411,224
負債合計	1,483,210	850,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,111,382	2,111,382
資本剰余金	2,064,762	2,064,762
利益剰余金	3,674,743	3,381,242
自己株式	△286,233	△286,233
株主資本合計	7,564,654	7,271,154
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	641,732	274,662
その他の包括利益累計額合計	641,732	274,662
純資産合計	8,206,387	7,545,816
負債純資産合計	9,689,598	8,396,145

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日)
売上高	3,294,794	1,164,424
売上原価	1,913,838	868,492
売上総利益	1,380,956	295,931
販売費及び一般管理費	751,655	636,246
営業利益又は営業損失(△)	629,300	△340,314
営業外収益		
受取利息	2,451	4,170
受取配当金	408	298
助成金収入	3,161	2,824
受取還付金	499	3,460
その他	1,363	1,638
営業外収益合計	7,884	12,391
営業外費用		
支払利息	4,379	3,951
為替差損	1,674	6,238
手形売却損	3,667	6,254
その他	2,658	114
営業外費用合計	12,380	16,559
経常利益又は経常損失(△)	624,804	△344,482
特別利益		
固定資産売却益	755	704
特別利益合計	755	704
特別損失		
事業撤退損	42,869	—
特別損失合計	42,869	—
税金等調整前中間純利益 又は税金等調整前中間純損失(△)	582,690	△343,777
法人税、住民税及び事業税	173,429	1,284
法人税等調整額	48,207	△51,561
法人税等合計	221,636	△50,276
中間純利益又は中間純損失(△)	361,054	△293,500
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益 又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	361,054	△293,500

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	361,054	△293,500
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	465,359	△367,070
その他の包括利益合計	465,359	△367,070
中間包括利益	826,413	△660,570
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	826,413	△660,570
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			合計
	断熱材事業	アーカイブ事業	ナノマテリアル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,715,515	556,037	23,241	3,294,794
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,715,515	556,037	23,241	3,294,794
セグメント利益又は損失(△)	591,160	252,266	△68,476	774,950

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	774,950
全社費用(注)	△145,649
中間連結損益計算書の営業利益	629,300

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	断熱材事業	ナノマテリアル事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,109,716	54,708	1,164,424
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,109,716	54,708	1,164,424
セグメント損失(△)	△108,745	△62,096	△170,842

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△170,842
全社費用(注)	△169,472
中間連結損益計算書の営業損失(△)	△340,314

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

アーカイブ事業は、2024年6月末日をもって光学ドライブ生産及び関連サービスを終了したことに伴い、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを廃止しております。